

# そうだ、きさいち植物園に行こう！

Let's go Kisaichi botanical garden



5月 6月



## サツキツツジ

- 常緑低木で人家等に植栽
- 5~6月、枝の先に紅紫色の花
- 名前の語源は旧暦の「皐月」。5月に咲くことから来ている

6月



## アジサイ

- 観賞用で全国に広く栽培
- 6月頃、手まり状の花。ほとんどが飾り花
- ガクアジサイを元に、日本で生まれた園芸品種

6月



## ガクアジサイ

- 落葉低木で庭等で栽培
- 6月、中央に両性花、その周りに大きな飾り花
- 神奈川県や伊豆半島などの暖かい海岸に近い山地に自生する

6月



## ササユリ

- 本州中部より西の山地に生える多年生の草
- 6月頃、茎の先に2~3輪の淡い紅色の花
- 名前の語源は葉の感じがササに似ているため

※気象状況により開花時期は前後します。現在の開花状況は植物園までお問い合わせください。

## こぼれ話

樹齢約70年のセンペルセコイアの木を切り倒しました。数年前の台風で二股になっている部分の片方が途中から折れ、折れた方はそこから元気な枝が生えてきましたが、残った方が徐々に弱り、下の枝から枯れてしまったためです。木の高さは30mを超え、幹の周囲は4m30cmもありました。使用したチェーンソーの長さは55cmしかなく、普通に切っては届きませんが、作業員の熟練の技で何とか切り倒しました。切り株をご覧くださいので、ぜひ約70年の木の歴史をご覧ください。



←伐倒前



→伐倒後



←切り株

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言措置に伴い、次の期間休園します。  
ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解・ご協力をお願いします。  
【休園期間】5月31日(日)まで  
※状況に変化があった場合は、速やかにホームページ等でお知らせします。

## 大阪市立大学理学部附属植物園 (愛称：きさいち植物園)

- ☎ 891-2059 ● 交野市私市 2000 (私市駅徒歩 6 分) ● HP <https://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>
- 開園時間 9:30 ~ 16:30 (入園は 16:00 まで) ● 休園日 月曜日 (祝休日の場合は開園)
- 入園料 大人 350 円 / 中学生以下無料 ● 駐車料 普通車 500 円 / マイクロ 1,000 円
- ※ 65 歳以上は「植物園メイト」に登録すると入園料が無料になります。



## 星ノ町 レジェンド

金澤泰治は、明治21年(1888年)に倉治に生まれました。交野村役場に勤務し、わずか26歳で収入役(現在の市長・副市長に次ぐ特別職)を務めるほどの人物でした。しかし、半年ほどで収入役を辞め、地域活性のためには、金融の円滑な流通が重要であることに着目して、大正3年(1914年)に交野無尽金融合資会社を設立しました。「無尽金融」とは聞きなれない言葉ですが、今で言うと銀行のようなものです。

交野無尽金融は大正11年に株式会社となり、府内各地に支店を置くほど事業を拡大していきました。また、地元倉治の源氏の滝付近に修養道場(修行や養生をする施設)を作るなど、社会貢献にも努め、昭和15年(1940年)に府知事より功労者表彰を受けました。

交野無尽金融は、他の府内無尽金融4社と合併し、近畿無尽金融株式会社となり、泰治は昭和23年にその会社の社長に就任しました。この近畿無尽金融は、後の近畿大阪銀行となり、現在は関西みらい銀行として今も大阪の経済を支えています。

泰治の遺産は、今も交野で活躍しています。倉治図書館前にある教育文化会館は、昭和4年に交野無尽金融の本店として建てられた建物です。レンガ作りで中世ヨーロッパの城郭を思わせるような当時の交野の最先端を行くデザインで、また、建築後90年経った今も使われて



完成当時の交野無尽金融本店



倉治の傑物  
かなざわやすはる  
金澤泰治

1888年—1948年

いるほど頑強な建物です。この建物は合併で交野無尽金融としての役割を終えた昭和17年に泰治から交野町へ寄贈され、現在の市役所に庁舎移転する昭和48年まで町役場として長く使われました。今は、歴史資料や文化財等を展示する施設として親しまれているほか、平成19年(2007年)には昭和初期の貴重な建築物として国の登録有形文化財に登録されました。

教育文化会館の南側に立つ消防団詰所のそばには「金澤社長壽像」があり、今もこの建物を見守っています。



金澤社長壽像